

授業に関するアンケート（2017 年度春学期・学部） 実施結果に対する授業評価報告

- ・授業アンケート結果の数値や「教員コメント」に基づいて、学科等の総括を概ね 4 ページ以内でご記入ください。
- ・原則として、すべての項目にご記入ください。
- ・可能な限り、箇条書きでご記入ください。

学科等
看護学科科目

（1）授業実施に関する質問結果について

1. 授業内容はシラバスに合っていましたか。
・シラバスを確認し授業を進めた科目は、学生との大きな認識の差はなかった。 ・3 年次は初年度の授業であり、学生の状況に合わせて若干変更した科目や嘱託講師の科目は、評点が低いことから、シラバス作成時からの調整や嘱託講師との調整が必要と思われる。
2. 受講生の理解度を確かめながら授業が進められていましたか。
・概ね理解度を確認しながら、授業を進めている。一部、評定が低かった科目は、「3. 授業レベル」の評定も低い。 ・「難しい」と述べながらも自己学習時間も少ない科目もあるため、自己学習につなげることも課題である。
3. 授業レベルは自分に合っていましたか。
・特に必修科目は、看護師国家試験受験資格の指定規則に位置づけられる科目でもあるため、レベルを学生に合わせるのではなく、到達度をあげるような工夫が必要と思われる。
4. 教員からの一方的な授業ではなく、教員と受講生又は受講生同士の双方向性に工夫がされていましたか。
・嘱託講師によるオムニバス科目や講義型の授業での評定が低かった。知識の教授のため、講義中心で授業進行となる科目もあるが、小テストの実施や授業中に口頭での解答を求めるなどの工夫の余地はあると思われる。 ・いつでも個別指導をする旨伝えていた科目でも、評価が低かったことから、学生と教員の認識に差が生じていることを理解した上での対応が必要であると思われる。
5. 提出物に対するフィードバック（採点、添削、マナビーでのコメント、チェック後の返却など）は効果的に行われていましたか。
・提出物にコメントを詳細に記載して、返却している科目についても評定が低いことから、個別の提出物に対するフィードバックについては、コメント方法やタイミング等、工夫や配慮が必要と思われる。
6. 言葉による説明だけでなく、受講生の理解を促進する工夫がなされていましたか。
・演習科目は、評定が高い傾向にある。講義型科目については、映像を取り入れるなどの工夫は可能と思われる。
7. 自主学習を促す工夫がなされていましたか。
・看護技術に関する自己学習は、プラクティカルサポートセンターの環境を整備し、積極的な活用がみられる。一部、他科目の進行との関係で、学習時間の確保が困難な時期もあったため、学科内科目での授業進行の調整は必要と思われる。 ・看護技術以外で演習を伴う科目は、理解度を深めるためにも復習、自己学習を促す工夫が必要と思われる。
8. 工夫してほしいと思ったことを選んでください（複数選択可、なしも可）。
・パワーポイントや配付資料の工夫については、各教員が真摯に受け止めて改善していく。 ・教科書については、必要かどうかの判断に加え、活用方法を具体的に示すなどの説明が必要と思われる。

（2）この授業の学修行動に関する質問結果について

9. この授業の予習、復習、自主学習に 1 週当たり平均どれくらいの時間をかけましたか。
※学内外を問わず授業に間接的に関係のある学習を含む。ただし、授業時間は除く。

・学生は、多くの課題があると言いながらも、平均の授業外時間換算は1週間あたり1時間と、医療薬学科や管理栄養士専攻科目に比べて少なかった。シラバスに予習内容を記すだけでなく、授業ごとに、予習内容や復習内容を説明し、次回の授業の準備性を高めるための工夫が必要と思われる。
10. あなたはこの授業に関して積極的に意見を述べたり質問をしたりしましたか。 ・講義型の科目では評定が低かった。それらの科目ではまず、学生が、質問できるような時間の確保などの配慮が必要と思われる。
11. あなたはこの授業の分野又は関連分野の学習を更に深めたいですか。 ・卒業研究や保健医療統計での評定が低かった。学生は、これらの科目を看護学に直接関係のない科目と認識していることが推測されるので、その必要性についての説明をしていく必要がある。
12. あなたがこの授業を履修した理由は何ですか（複数選択可）。 ・9割が必修科目である。

（3）この授業の到達目標に関する質問結果について

13. 到達目標を達成しやすいように指導がなされていましたか。 ・評定が低い科目は、14の評定も低い。 ・評定の低い科目では、到達目標を学生と共通認識することや、授業の中間や後半における到達度の確認が必要と思われる。
14. あなたは到達目標を達成できたと思いますか。 ・13のコメントと同様
15. DWCLA10の内、この授業の履修を通してその獲得や向上に役立ったと感じられるものをすべて選んでください（複数選択可、なしも可）。 ・概ね、各科目が意図する項目が選択されていた。

（4）その他

・教員コメントの提出者が8名であることに関しては、授業に関するアンケートに対しての教員の意識の低さの表れとも推測され、残念である。
